

研究計画書

ゼミ名	林ゼミⅢ	チーム名	イノベーターズ
タイトル	IoT 革命		
テーマ群	a) 理論・情報、e) 産業・企業		
メンバー	菊池敬介、沖智水、倉本有紗、音田涼、山本創、山本雄士、柴田大樹、山田翔史、村上善紀、遠藤一樹		
研究計画内容	<p>近年、蒸気機関の発明、電気の活用、コンピュータの普及により社会は大きな変革を遂げてきた。特にコンピュータとインターネットの接続は衝撃的で、私たちの生活ですら大きく変えてしまった。これまでのインターネットはコンピュータやスマートフォンなどの情報端末での利用が前提となっていたが、これからはあらゆるモノがインターネットに繋がろうとしている。すなわち IoT (Internet of Things) の世界の到来である。</p> <p>では具体的に身の周りのモノがインターネットに繋がることで私たちの生活はどのように変わるのだろうか。</p> <p>例を挙げると、車ではリアルタイムで走行データを収集することによる自動運転が実現し、家庭ではベッドやトイレが健康状態を管理して私たちにアドバイスをしてくれるようになる。</p> <p>このように一見便利に見える世界に、落とし穴はないのだろうか。便利すぎる社会には、メリットもあるがデメリットも存在する。私たち消費者はついメリットにばかり目が行くが、今回はデメリットの部分についても切り込んでいくことで、最新技術の普及がもたらす負の側面への注意を促す警鐘としたい。</p> <p>一方で、企業にとって IoT の普及がもたらすメリットとデメリットは何であろうか。それについては、実際に家電メーカーや自動車メーカーなどにヒアリング調査を行い、考察する。</p> <p>これら両者の立場に立ったうえで、今後私たちの生活はどのように変化し、またどのようなことを意識しておくべきかを今回の発表を通じて皆さんにも考えてもらいたい。</p>		